資料３－１

岡山県の産業振興施策と企業誘致等の状況

岡山県地域職業能力開発促進協議会　資料

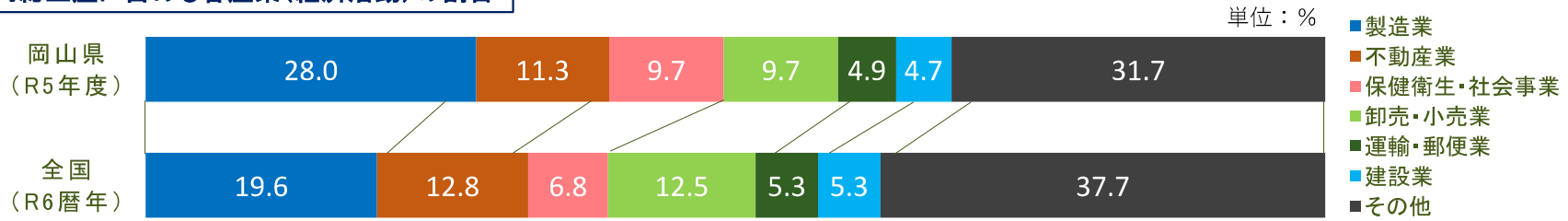
令和８年１１月９日

岡山県産業労働部

岡山県の産業構造等

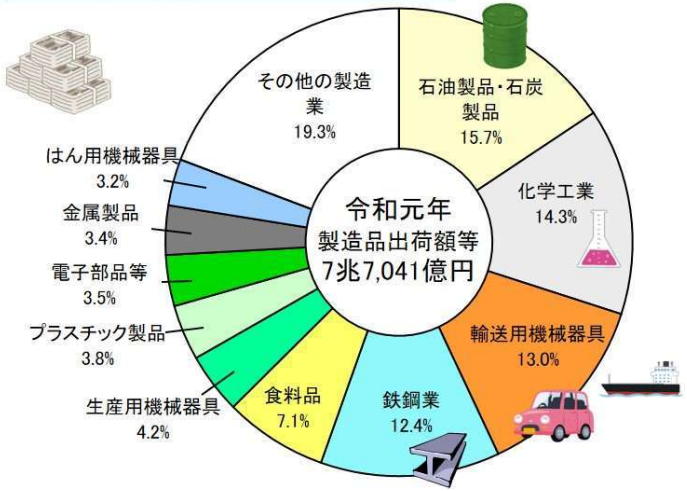
- 全国に比べ、製造業の割合が高い。
- 多彩な産業が集積する「ものづくり先進県」であり、中でも自動車関連産業は基幹産業。

県内総生産に占める各産業（経済活動）の割合

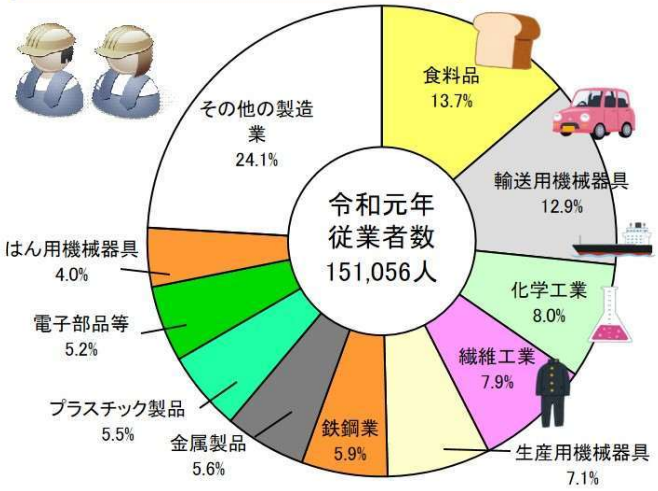


出典：令和5年度県民経済計算、令和6年度国民経済計算
（輸入品に課される税・関税、（控除）総資本形成に係る消費税等を含む。）

岡山県製造品出荷額等の業種別割合



岡山県製造業従業者数の業種別割合



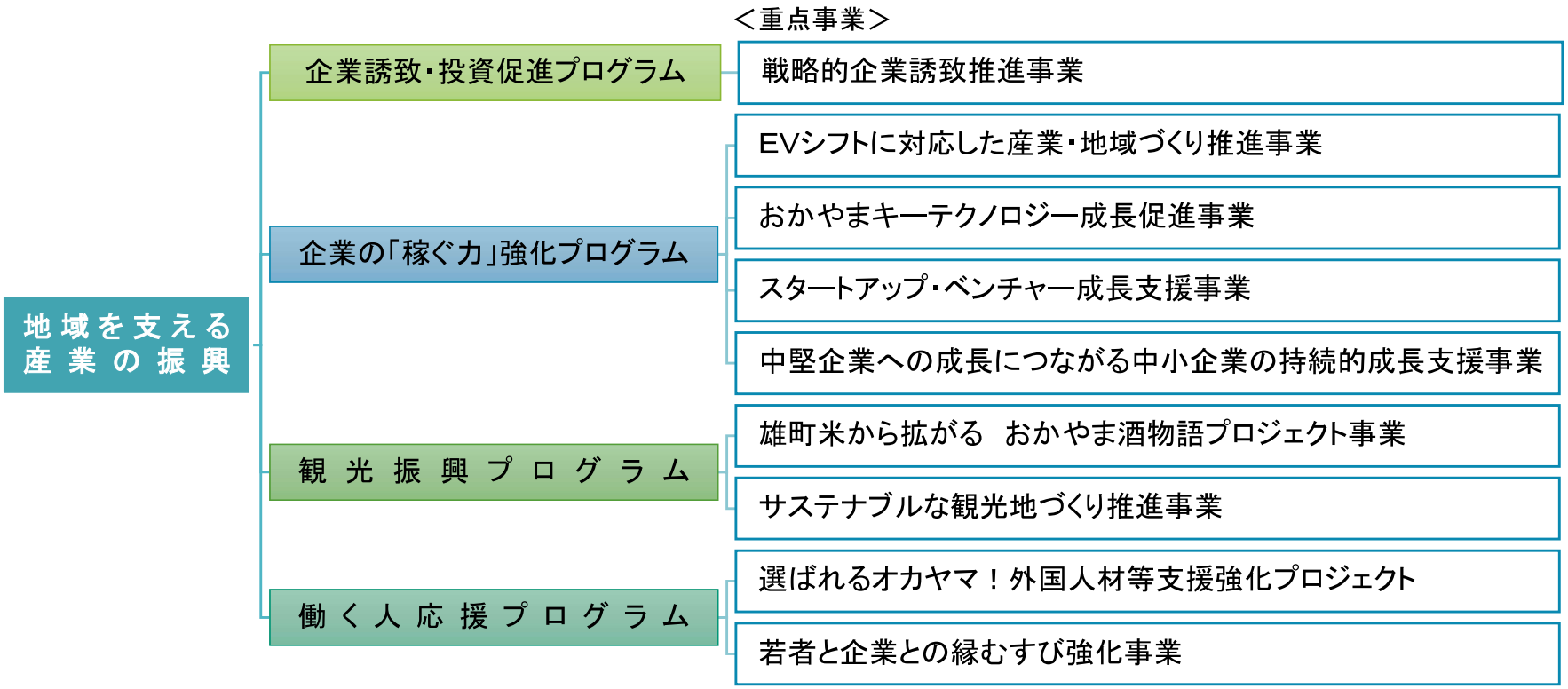
岡山県製造業	製造品出荷額等	従業員数
全　　体	77,041億円	151,056人
自動車関連※ （構成比）	7,559億円 (9.8%)	14,871人 (9.8%)

※自動車関連は、各業種から関係分を再掲。
出典：2020年工業統計調査結果（岡山県）

岡山県の産業振興策　～令和8年度産業労働部重点施策～

- 「第4次晴れの国おかやま生き活きプラン」に沿って、産業振興と雇用創出の好循環を生み出す施策を強力に展開。
- 長期化する物価高や人手不足の影響を受けている県内企業を関係機関と連携して全力で支援し、地域経済の活性化と持続的な発展に取り組む。

「第4次晴れの国おかやま生き活きプラン」による施策体系



重点事業の概要

＜企業誘致・投資促進プログラム＞

戦略的企業誘致推進事業

- 企業の県内立地・投資を促進するため、市町村担当者を対象とした専門家による実務研修等の実施や公共施設整備への補助等により、開発に取り組む市町村を支援し、新たな産業用地開発を進めるとともに、本県の優れた立地環境をＰＲする。

＜企業の「稼ぐ力」強化プログラム＞

EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業

- 脱炭素化に向けた世界的な流れが進行する中、今後も中長期的なＥＶ市場の拡大が見込まれることから、全国をリードするＥＶシフトに対応した産業と地域の実現を目指し、県内自動車産業の技術開発力・生産性向上、販路拡大等に向けた包括的な支援を実施する。

おかやまキーテクノロジー成長促進事業

- 半導体や水素などの重要分野において、県内企業の参入と成長を促進するため、県が産学官連携のハブとなり、コーディネーターによる伴走支援や、各種講座による人材育成等を実施し、本県産業の持続的な成長基盤構築を図る。

スタートアップ・ベンチャー成長支援事業

- スタートアップ・ベンチャー企業の持続的な成長を促し、事業規模の拡大を後押しするため、ＰＲイベントや県内企業との協業の促進、起業経験者等による伴走支援やピッチイベントの開催等を実施する。

中堅企業への成長につながる中小企業の持続的成長支援事業

- 長引く物価高や人手不足に直面する県内企業の稼ぐ力を強化するため、生産性向上に向けた専門家派遣や生成ＡＩの活用促進などを支援するとともに、創業や販路開拓、人材確保・育成、事業承継等の成長段階に合わせた支援を実施する。

重点事業の概要

＜観光振興プログラム＞

雄町米から拡がる　おかやま酒物語プロジェクト事業

- 県産日本酒の認知度向上と需要創出を図るため、特設サイト開設、都心部での体験イベントなどファン獲得に向けた取組を実施する。また、海外販路の維持・拡大を図るため、それぞれの酒蔵の輸出戦略に沿った活動を支援する。

サステナブルな観光地づくり推進事業

- 観光関連データマネジメントプラットフォームの拡充や、高付加価値的な体験型コンテンツの造成強化、ターゲット市場に合わせた戦略的なプロモーション展開等により、消費単価向上や宿泊客増加、リピーター獲得につなげ、観光消費額の拡大を図る。

＜働く人応援プログラム＞

選ばれるオカヤマ！外国人材等支援強化プロジェクト

- 県内企業等への人材確保のため、本県が魅力ある働き先として選ばれるよう、県内企業等の外国人材の円滑な受入れ、定着の支援を実施するほか、外国人材の送り出し国等との関係を構築する。

若者と企業との縁むすび強化事業

- 県内産業の振興と人材の地方還流を図るため、インターンシップの魅力度向上のためのセミナーや、インターンシップマッチングフェアを開催するほか、若者と県内企業の経営者が意見交換を行うワークショップ等を実施する。

岡山県の企業誘致

戦略的企業誘致の推進

利便性の高い交通インフラ、充実したサプライチェーン、安定した水の供給、温暖な気候、自然災害のリスクが低いことなど、優れた操業環境や優遇制度等をセールスポイントに、地域経済への生産・雇用の誘発効果が期待できる企業等を幅広く誘致するとともに、本県経済を牽引する水島コンビナートの立地企業など、県内拠点の維持・発展に向けた設備投資を促進し、地域経済の活性化や新たな雇用の創出を図る。

■ **主要ターゲット**

- 食料品製造業など地域資源の活用が期待できる企業や、EV関連製造業等原材料供給や部品製造などサプライチェーンの構築を通じて県内企業への取引拡大につながる企業
- 玉島ハーバーアイランドへの日本エアロフォージ社を核とした航空機産業の集積
- 先端的な試験研究拠点や、新製品・新技術など新たな価値を創造するイノベーション拠点の設置など、新分野進出を目指す企業
- 安定した良質な雇用の創出を通じた、本県への仕事と人の流れを加速させるための首都圏等からの本社機能移転や支店等の開設の促進

誘致企業の業種別件数

単位：件

	R3	R4	R5	R6	R7
製造業	19	16	15	18	13
流通業	10	8	5	4	1
その他	2	3	4	1	1
計	31	27	24	23	15

※令和8年3月31日現在。
「その他」は本社移転、支店開設等。

資料３－２

岡山県　自動車関連分野における地域産業クラスター計画の概要

１．産業領域
自動車部品等を核とする自動車関連産業領域

２．対象エリア
- **核となる区域**
  備中から備前地域にかけての県南部（倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、岡山市）を中心としたエリアを核となる地域に特定し、県内各地にその経済効果を波及させる
- **核となる事業者**
  岡山県自動車関連企業ネットワーク会議会員の自動車関連企業





３．目指す姿（目標）

雇用や経済を支える基幹産業の強化

（１）現状の整理
　自動車産業は電動化やSDV化により、さらなる変革と成長が見込まれ、グローバルな市場競争が激しさを増す中で、従来の事業領域を越えた連携の強化や技術促進を図ることが必要である。

（２）目指すべき目標（KGI）
①付加価値創出額
　1,451億円（2023年度）
　→2,041億円（2036年度）
②官民設備等投資額
　2036年度までに総額255億円
③産業人材育成数
　2036年度までに660人増加

４．勝ち筋

（１）基本戦略
　次世代モビリティへの技術転換と高付加価値化、生産性向上による労働力不足への対応、新分野への展開と攻めの市場開拓により産業基盤を強化する。

（２）投資の具体像
総額　255億円
（官：16億円、民：239億円）
＜主な投資目的＞
- 生産能力の増強、生産効率の向上
- コスト削減、品質の向上
- 新技術・新製品の開発

５．政策手段

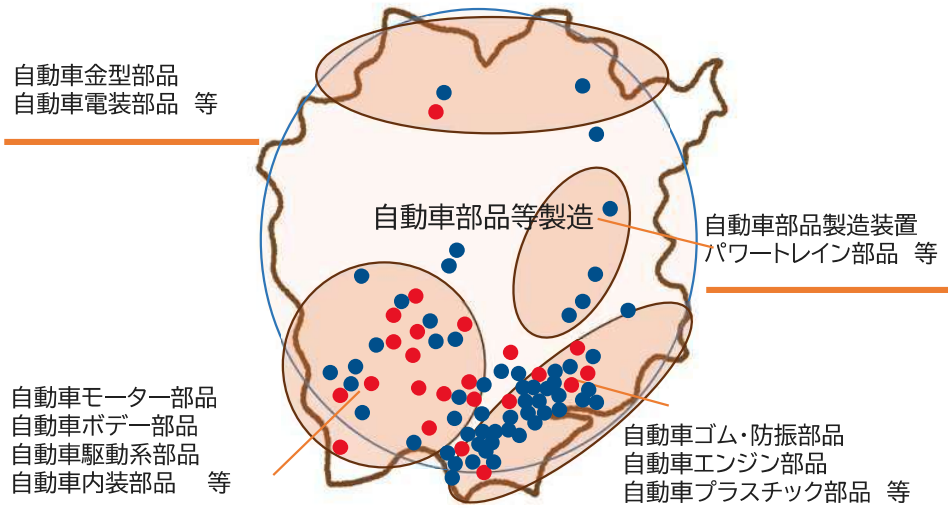
（１）課題
　大規模投資の資金確保や次世代技術への対応、新分野進出へのノウハウ不足、生産性向上、技術提案機会の創出、産学官連携の強化、 DXや自動化を担う人材の不足が課題である。

（２）政策パッケージ
- 地域未来投資促進税制の活用による投資負担の軽減
- 次世代技術開発及び新分野進出による新たな付加価値の創出
- 伴走支援等による生産性向上支援
- 展示会共同出展等による市場開拓
- 産学官連携による開発環境の強化
- 自動車産業分野の人材育成支援

岡山県　自動車関連分野における地域産業クラスター計画の概要

※自動車メーカーのサプライチェーンを支える岡山県自動車関連企業ネットワーク会議会員企業が中心となり、将来に向けた積極的な投資計画を持つ企業を中核企業に据える。

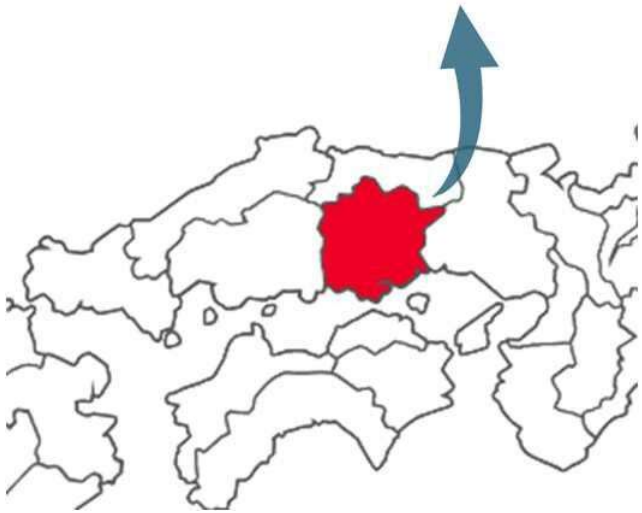
県内の主な自動車関連企業の集積状況



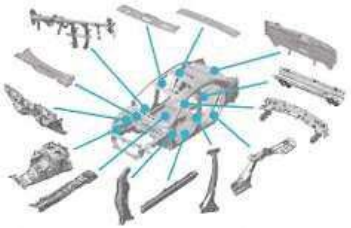
核となる事業者

- ㈱アステア
- ㈱石原パッキング工業
- 井原精機㈱
- オーエム産業㈱
- ㈱川上鉄工所
- ㈱共立精機
- 倉敷化工㈱
- コアテック㈱
- 新興工業㈱
- 水菱プラスチック㈱
- 武田鋳造㈱
- TAMAYA Trading
- ㈱戸田レーシング
- ㈲中山鉄工所
- ヒルタ工業㈱
- 備前発条㈱
- ㈱藤岡エンジニアリング
- 丸五ゴム工業㈱
- 水島機工㈱
- 水島プレス工業㈱
- ㈲ミツワ金型製作所
- 三乗工業㈱
- ユアサ工機㈱

ほか58社



アステア
【ボデー骨格部品等】



ヒルタ工業
【サスペンション部品等】



井原精機
【ステアリング部品等】



丸五ゴム工業
【防振ゴム・ホース等】



岡山県　半導体関連分野における地域産業クラスター計画の概要

1．産業領域

半導体デバイス・製造装置等を核とする半導体関連産業領域

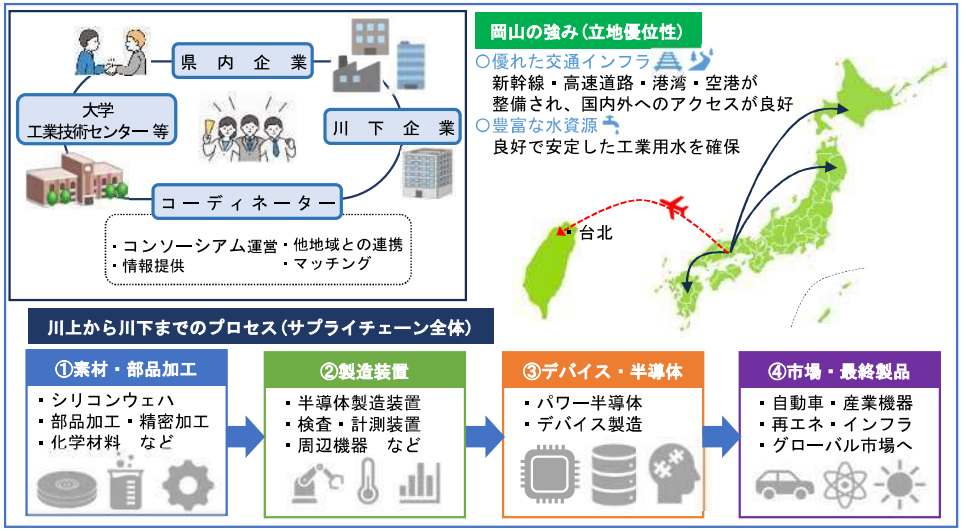
2．対象エリア

・核となる区域

備後から備前地域にかけての県南部を中心としたエリア（笠岡市、井原市、里庄町、岡山市）及び津山地域を核となる地域に特定し、県内各地にその経済効果を波及させる

・核となる事業者

おかやま半導体関連コンソーシアム会員の半導体関連企業



3．目指す姿（目標）

成長分野における競争力強化

（1）現状の整理

半導体産業は、デジタル社会の基盤を支える世界的な成長産業であり、県内には、製造装置やデバイス、材料、部品加工など、半導体に関連する多様な企業が集積している。

（2）目指すべき目標（KGI）

①付加価値創出額
554億円（2023年度）
→815億円（2036年度）
②官民設備等投資額
2036年度までに総額347億円
③産業人材育成数
2036年度までに300人育成

4．勝ち筋

（1）基本戦略

設備投資促進や関連企業の誘致、産学官連携による共同研究、サプライチェーン構築、人材育成を進め、官民連携での半導体産業の技術革新と競争力強化を図り、地域産業クラスターの形成を目指す。

（2）投資の具体像

総額　347億円
（官：19億円　民：328億円）
＜主な投資目的＞
・生産性向上や技術増強のための工場新設、改修等
・新技術・新製品の開発

5．政策手段

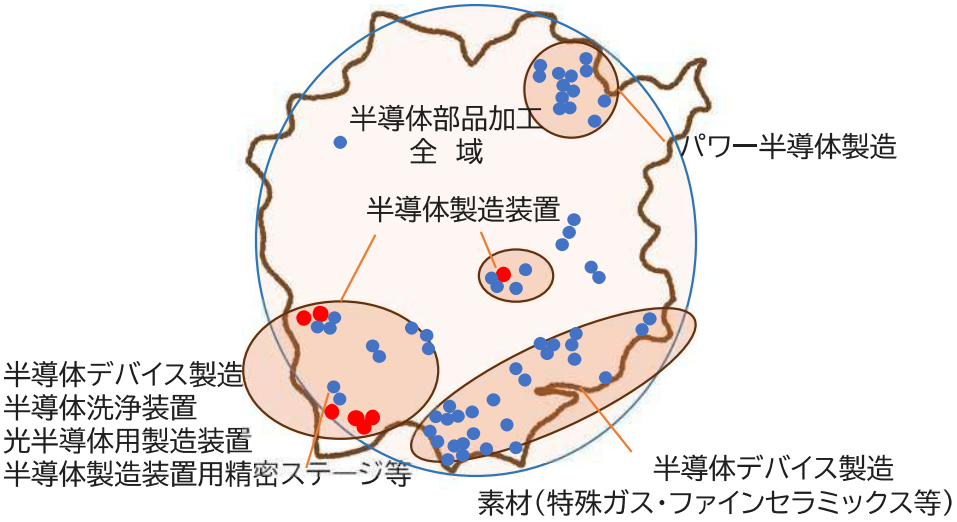
（1）課題

大型設備投資の資金確保、研究開発の支援、産学官連携の強化、サプライチェーン構築支援、リスキリングの機会や専門人材の不足が課題である。

（2）政策パッケージ

・地域未来投資促進税制の活用による投資負担の軽減
・共同研究開発、産学官連携の強化につながる研究開発補助金の充実
・サプライチェーン構築のための県内外における技術交流会等の実施
・人材育成支援のための基礎研修の企画・実施及び高度研修費用助成

岡山県　半導体関連分野における地域産業クラスター計画の概要



核となる事業者

※おかやま半導体関連コンソーシアムの会員企業が中心となり、将来に向けた積極的な投資計画を有する企業を中核企業に据える。

- エスタカヤ電子工業株式会社
- 株式会社ジェイ・イー・ティ
- タカヤ株式会社
- タツモ株式会社
- フェニテックセミコンダクター株式会社
- 安田工業株式会社
- ローム・デバイスマニュファクチュアリング株式会社　　ほか60社



エスタカヤ電子工業
【LSIデバイス・モジュール等】



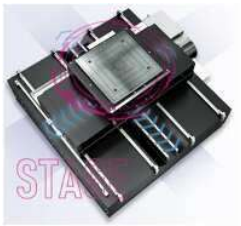
ジェイ・イー・ティ
【半導体洗浄装置】



タツモ
【半導体製造装置】



安田工業
【精密ステージ】



資料３－３

地域の求人者・求職者ニーズについて

株式会社キャリアプランニング

CAREER
PLANNING

Copyright ©2021 CAREER PLANNING Co., Ltd. All rights reserved.

会社概要

社名	株式会社キャリアプランニング
本社所在地	岡山市北区本町6番36号　第一セントラルビル
設立	1986年7月24日
資本金	5,000万円（株式会社天満屋100％出資）
代表者	代表取締役社長　槙野　博通
認可番号	＜労働者派遣事業＞派33-010011
認定番号	＜有料職業紹介事業＞33-ユ-010032
	＜優良派遣事業者認定番号＞第2311006（04）号
	＜職業紹介優良事業者認定番号＞第2004023（04）号

Copyright ©2021 CAREER PLANNING Co., Ltd. All rights reserved.

CAREER PLANNING

2

職業紹介事業の市場動向（正規雇用転職市場）

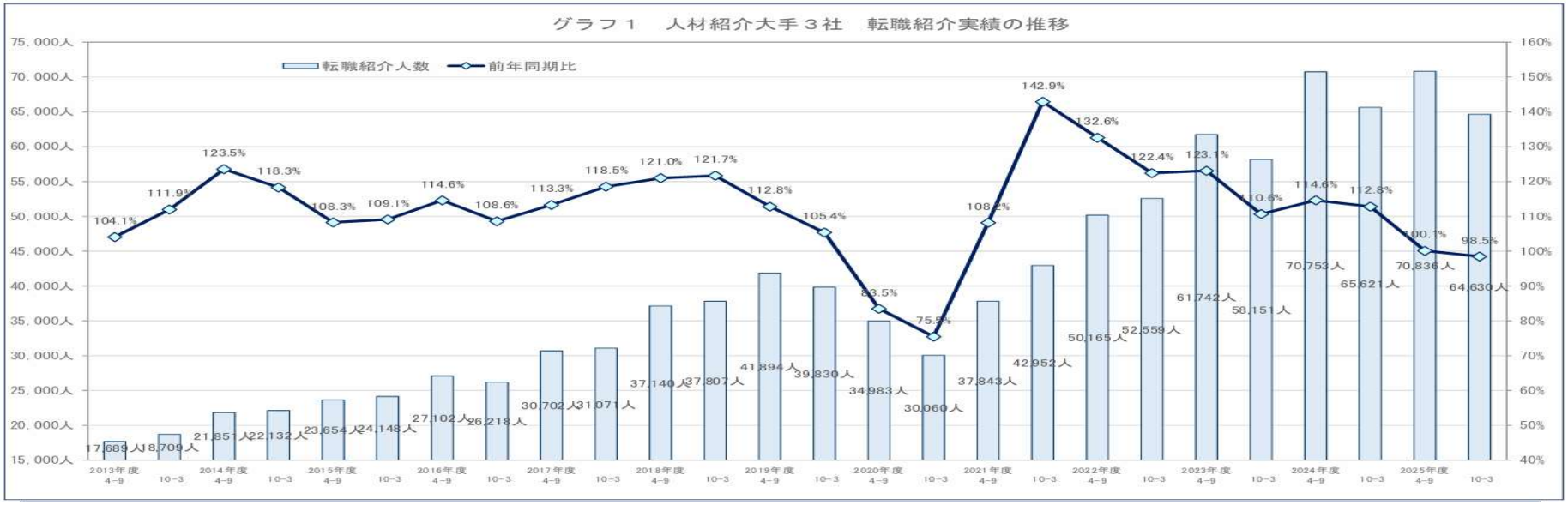
職業紹介市場における直近の動向は、国内の生産年齢人口減少に伴う構造的人手不足を背景に、企業の根底にある採用意欲自体は継続して旺盛に推移しています。特に、単なる業務デジタル化にとどまらない「生成AIの実装」や「GX（グリーントランスフォーメーション）」の推進、さらには後継者不足を背景とした事業承継・経営幹部層の引き合いは、業種を問わず高水準を維持しています。

一般社団法人日本人材紹介事業協会（人材協）の直近データにおいても、大手紹介各社における紹介実績は高水準を維持しており、とりわけ特筆すべきは、従来ボリュームゾーンであった若手層のみならず、40代・50代のミドル・シニア層や専門知見を持つ経験者層の採用が定着し、年齢要件の緩和と即戦力性の重視が両立している点です。

一方で、2025年度後半から2026年度にかけての最大の特徴は、**「採用ニーズの増加」と「個別企業の採用厳格化」の間に生じているジレンマ**です。原油・資材高の長期化や為替変動、さらに米国における通商・関税政策の先行き不透明感を背景に、製造業や自動車関連産業を中心に、採用基準の厳格化が一段と強まっています。一時期見られた「ポテンシャル重視の大量採用」から、事業収益に直結する「ピンポイントの即戦力重視」へと完全に舵が切られており、現場レベルでは選考難易度の上昇とミスマッチの長期化が顕在化しています。この厳選採用の波は、製造業にとどまらず、コスト高に直面する地方の中堅・中小企業へも波及し始めています。今後は**この構造的なミスマッチをいかに解消し、地域内の円滑な労働移動を促進できるか**が、地域雇用・産業維持における最大の課題となっています。

Copyright ©2021 CAREER PLANNING Co., Ltd. All rights reserved.

人材紹介大手3社の転職紹介実績の推移

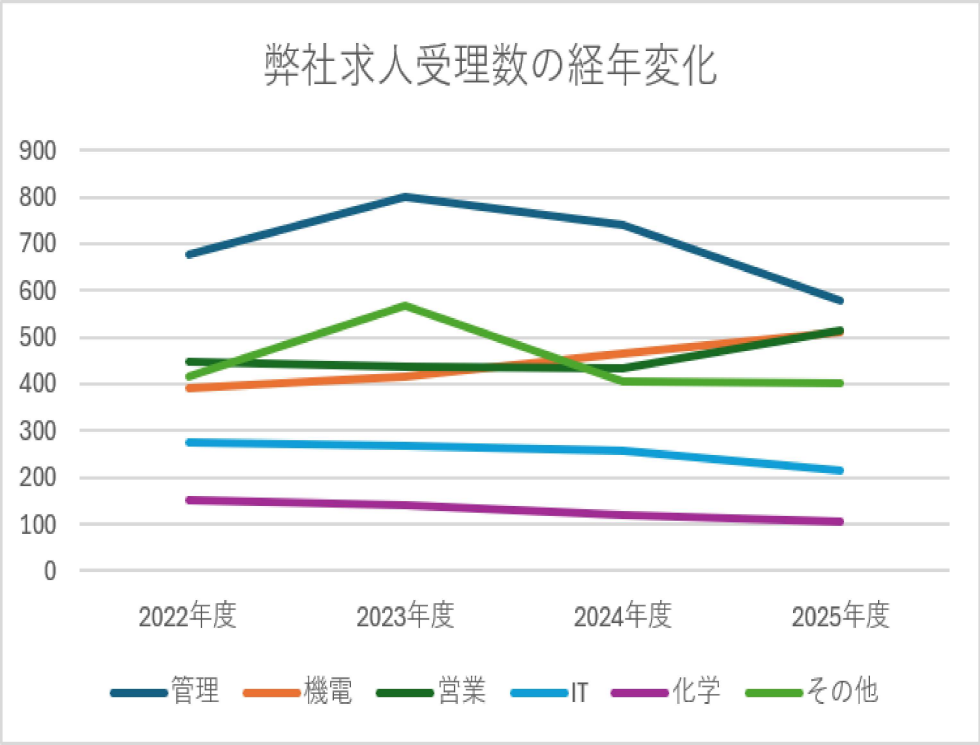


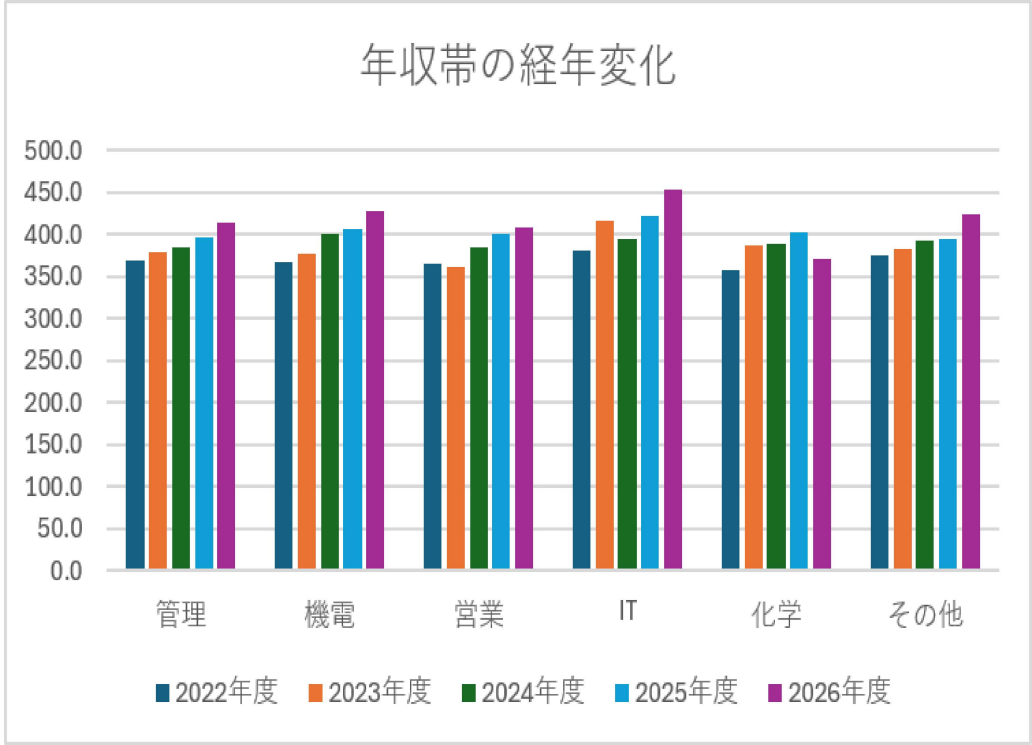
求職者在住地 経験職種別（入社実績）	IT・通信系技術者	6,343	5,826	5,936	93.6%	5,641	96.8%
	電機/機械/化学等製造技術者	4,116	3,852	4,073	99.0%	3,921	101.8%
	メディカル系専門職	1,065	929	1,135	106.6%	993	106.9%
	金融系専門職	400	401	402	100.5%	362	90.3%
	営業系	11,455	10,732	11,388	99.4%	10,390	96.8%
	事務系	8,602	8,086	8,625	100.3%	8,046	99.5%
	その他一般事務	3,495	3,171	3,667	104.9%	3,530	111.3%
	建設※・不動産	2,301	2,079	2,286	99.3%	2,020	97.2%
	首都圏計	37,777	35,076	37,512	99.3%	34,903	99.5%
	関西圏	12,387	11,807	12,327	99.5%	11,146	94.4%
	中部圏	9,953	9,230	10,135	101.8%	9,130	98.9%
	北海道・東北エリア	3,710	3,258	3,675	99.1%	3,164	97.1%
	中国・四国エリア	2,971	2,718	3,066	103.2%	2,701	99.4%
	九州エリア	3,630	3,184	3,729	102.7%	3,250	102.1%
	その他（不明等）	325	348	392	120.6%	336	96.6%

出展：人材協、職業紹介会社大手３社
2025年度下期転職紹介実績

Copyright ©2021 CAREER PLANNING Co., Ltd. All rights reserved.

弊社の人材紹介求人の傾向について





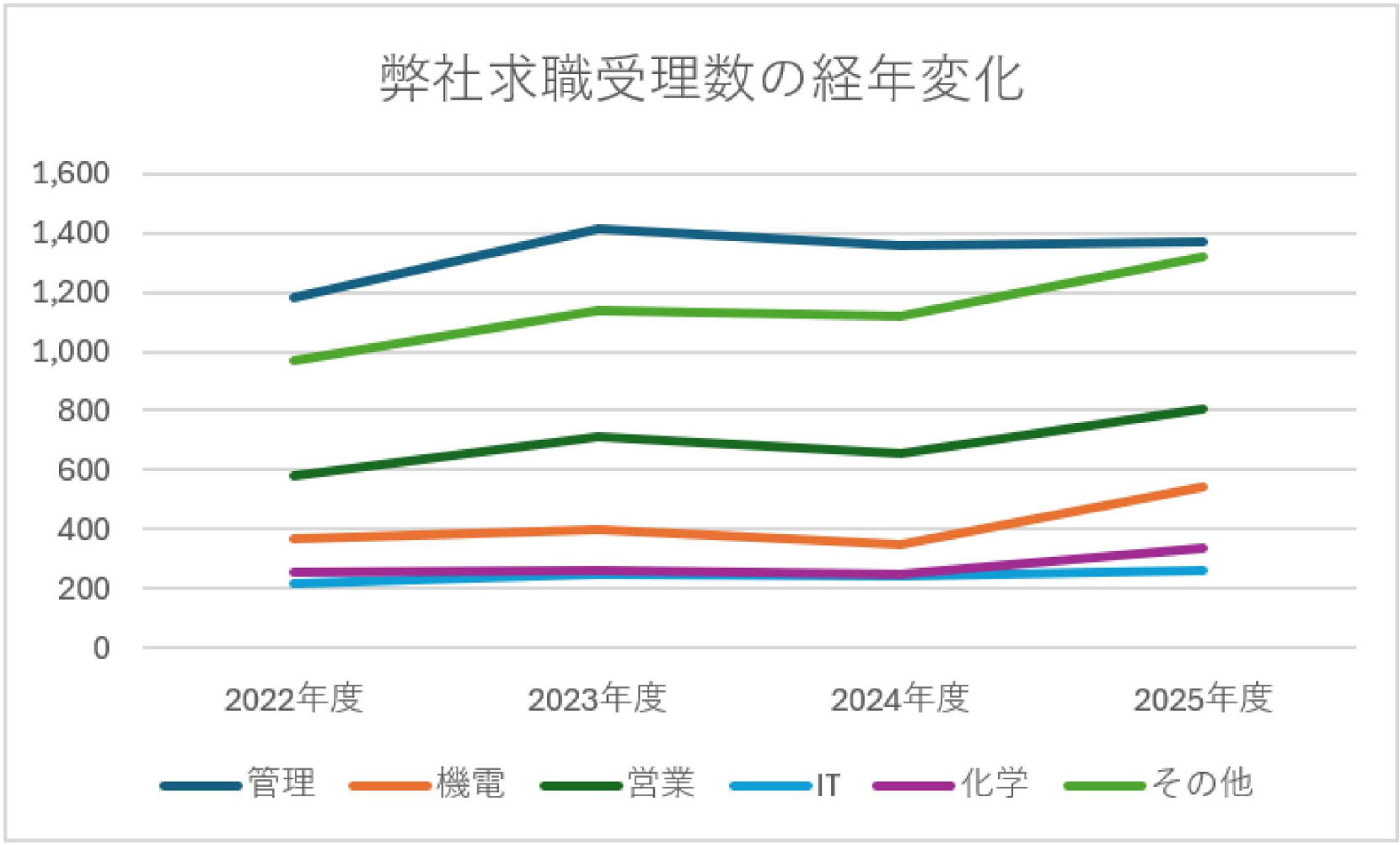
Copyright ©2021 CAREER PLANNING Co., Ltd. All rights reserved.

弊社の人材紹介求人の傾向について

- 管理系の求人が大きく減少、IT・化学技術者も減少傾向
- 機械・電気系技術者、営業の増加
- 採用難を背景に年収帯が年々上昇し今年度がピーク
- 未経験者歓迎、即戦力を求めない求人の減少傾向
- 処遇改善や休日および福利厚生の充実を図る企業の増加

Copyright ©2021 CAREER PLANNING Co., Ltd. All rights reserved.

弊社の人材紹介求職者の傾向について



Copyright ©2021 CAREER PLANNING Co., Ltd. All rights reserved.

弊社の人材紹介求職者の傾向について

- 転職ニーズが高まり求職者数は増加傾向
- ITエンジニア、管理系求職者は横ばいから減少傾向
- 営業職、機械・電気系エンジニアの求職者増加
- 全年代で希望年収が上昇
- 依然としたリモートワーク求人へのニーズ

Copyright ©2021 CAREER PLANNING Co., Ltd. All rights reserved.

今後の採用市場について

求人動向においては、AIの実装やDXの深化、さらにはGXへの対応といった構造転換を背景に、企業の採用意欲は旺盛に推移しています。一方で、生産年齢人口の減少に伴い求職者の総量は頭打ちの傾向が続いており、希望条件の偏りも相まって、需給ギャップは一段と深刻化しています。こうした環境下で、資本力や知名度を有する大手企業や業績好調な企業は、継続的なベースアップや初任給引き上げといった処遇改善を積極的に進めるだけでなく、柔軟な勤務形態の整備や人的資本経営の積極的開示による採用ブランディングを確立しています。その結果、**選ばれる企業とそうでない企業との間で「採用力格差」がこれまで以上に鮮明となっています。**

他方、中途採用市場で苦戦を強いられる中堅・中小企業においては、従来の母集団形成手法への依存から脱却し、多様な採用アプローチへの転換が進んでいます。専門性の高い民間人材紹介の戦略的活用やリファラル採用の定着化、ダイレクトリクルーティングやWeb広告を活用した潜在層へのアプローチに加え、新卒・ポテンシャル層を自社で育成するリスキリングの仕組み構築、さらには「育成就労制度」への移行を見据えた外国人材の受入れ・活用など、**採用・育成チャネルの複線化と多様化が進行しています。**

この企業間における採用力格差は、単なる人事部門の課題を超えて企業の存続や事業承継を左右する最重要の経営課題となっており、**人材の獲得・育成・定着を実現する「組織力」そのものが企業の持続的競争力を決定づける局面を迎えています。**

Copyright ©2021 CAREER PLANNING Co., Ltd. All rights reserved.

はたらくの、その先に。

CAREER
PLANNING

Copyright ©2021 CAREER PLANNING Co., Ltd. All rights reserved.